

リハビリ関連学部、大学院看護研新設

岐阜保健大 来春日指す

岐阜保健大(岐阜市)は一日、来年四月にリハビリテーション学部と大学院看護学研究科の新設を目指すことを発表した。既存の短期大学部リハビリテーション学科

は、学生の募集を停止する。リハビリテーション学部には、理学療法士を養成する理学療法学科(定員六十人)と作業療法士を養成する作業療法学科(同三十

人)を設置。学内に病室や家庭を再現した施設を設け、実践的にケアの方法を学ぶ。

大学院看護学研究科には、三つの研究コースをつくる。看護学研究コース(定員四人)では高齢者や小児、災害時といった専門領域を研究。保健師コース

(同五人) 助産師コース(同四人)では、それぞれの国家試験を受ける資格が得られる。

文部科学省には、三月に認可を申請した。河田美紀学長は「高度で専門的な知識や技術の向上を図りたい」と話した。

(安江紗那子)